パトリック・ブゼスキー

アメリカ中西部出身。2007 年からビジネス・文化記者としてアジア太平洋地域を拠点に活動。「Wall Street Journal」、「South China Morning Post」、「Guardian」、「Time」などのフリーランスを経て、2012 年に The Hollywood Reporter(THR)にアジア特派員およびオンラインエディターとして入社。2015 年、パトリックは THR のアジア支局長に就任し、中国とハリウッドの間のクロスボーダー投資のブームに関する同誌の報道を管理する任務を負った。2017 年には、ハリウッドの広大な土地を買収しようとしていた中国の当時の富豪、大連万達グループ会長の王健林の表紙特集で、南カリフォルニア・ジャーナリズム賞の最優秀人物紹介賞を受賞。現在の取材対象は、勢いのある韓国の映画・テレビ業界、復活しつつある日本のアニメビジネス、グローバル・ストリーミング・プラットフォームの成長見通しにおけるアジアの重要性の高まりなど。現在、東京を拠点に活動。

